



# 第2500地区 第6分区

## 帯広東ロータリー・クラブ会報

### 【2019-2020年度】

会長／加藤 武志 幹事／角 高紀 会報編集 メディア委員長／加藤 昭治

#### 第1674回例会 (令和元年9月24日㈫ 於 ホテル日航ノースランド帯広)

点鐘 加藤 武志 会長  
開会宣言 西田 重人 S A A

##### ロータリーソング

それでこそロータリー

ゲスト紹介 ライラセミナー参加者  
釧路信用金庫帯広西支店 渡辺 建様  
" 泉山 聖様

##### 会長挨拶

加藤 武志 会長



皆さんこんにちは。心配された台風17号も足早に去ってくれ安堵しています。日本は四方を海に囲まれ地球温暖化も相まって台風、洪水、地震、津波、火山といつどんな形で自然災害が来るのか分かりませんが、

自然災害で被害を受けると今日の読売新聞では千葉県の屋根補修が一部、国の保証が適用になると書いてありましたが普通はその殆どが保険に入る以外、泣き寝入りになる様であります。そんなことで常に災害に対する心の準備だけはしておきたいと家族、会社社員に話しています。さて、加藤昭治副会長から報告がありまして9月3日に長谷川晃三会員宅を訪問して誕生日をお届けして来ましたが又元気を取り戻してデイサービスに週3~4回通っていますとの事でご本人も元気そうであったと報告がありました。たまにはロータリーの友を開いて見ているそうです。長谷川会員に於かれましては大正9年(1920年)生まれで現在満99歳になられ、斎藤会員から来年は上寿とお聞きしましたが私達にとりましても誠に嬉しい限りと存じております。もう少しお話ししたいのですが今日は忙しいから挨拶は短めにと西田S A Aから言われていますのでこれで失礼します。以上一言会長挨拶と致します。

##### 会務報告

角 高紀 幹事

①帯広東RC、移動例会(施設見学)開催のご案内

日時 令和元年10月8日(火) 午後0時~  
例会前に随時食事をお取り下さい。  
例会開始: 午後0時30分  
場所 JICA北海道(帯広)

②R I 第2500地区大会(釧路)開催のご案内

日程 令和元年10月11日(金)~10月12日(土)  
場所 コーチャンフォー釧路文化ホール  
登録料 13,000円  
《大会1日目 11日(金)》記念親睦ゴルフ大会  
8:30~ 釧路カントリークラブ  
《大会2日目 12日(土)》  
登録受付 11:00~ コーチャンフォー釧路文化ホール  
本会議→記念講演→本会議 11:50~17:00  
大会記念大懇親会 18:00~19:30  
釧路市観光国際交流センター

##### 委員会報告

加藤 昭治 副会長

十勝ローター奨学生 近況報告  
松本 拓利 君  
(北海道教育大学釧路校1年)



##### ニコニコ献金

納 大輔 親睦活動委員

9月17日分

- 加藤 武志 会長 私は68歳で、詩吟、とかち岳峯会では青年部会員です、現役バリバリです。
- 加藤 昭治 副会長 長谷川晃三会員に誕生日の記念品をお届けしました、週3~4回デイサービスに通っていますとのことです。
- 角 高紀 幹事 本日誕生日です、49歳になりましたのでニコニコします。
- 板倉 利男 会員 山女魚釣りに行き久しぶりの大漁を経験しました。
- 高田 進 会員 はじめて黒岳へ行つきました、見ると聞くとは大違いでした。
- 上野 敏郎 会員 本日の例会プログラムを社会奉仕委員会が担当させていただきます、よろしくお願ひいたします、10月から赤い羽根募金が始まります。こちらもよろしくお願ひいたします。

## 9月24日本日分

- 加藤 武志 会長 台風被害もなく何よりです、ニコニコします、今日細則小委員会がありよろしくお願ひいたします。
- 角 高紀 幹事 お彼岸ということでニコニコします。
- 古川 直也 会員 月初旬、箱根方面に小旅行してきました。
- 及川 武一 会員 本日青少年奉仕・ローターアクト委員会担当例会でございます。

8月31日～9月1日旭川でライラセミナー開催されました釧路信金西支店より渡辺さん泉山さんに出席いただきました、本日お二人の報告会ですよろしくお願ひいたします。

### 出席報告

大塚 正昭 出席委員長

令和1年8月分(4回開催) 会員数39名

ホームクラブ出席者 平均26名

メークアップ平均7名 欠席平均7名 出席率82.0%

### プログラム

#### 【ライラセミナー報告会】

及川 武一  
青少年奉仕・ローターアクト  
委員長  
釧路信用金庫帯広西支店

泉山 聖 様

旭山動物園の視察を行いま



した、視察後は会場に戻り園長である坂東 元氏より講演をしていただきました。講話の中では「ウケる動物」はいずれ飽きられるし、命の代えは利かないので動物が一生を送れる環境を整えて、お客様と動物を近い存在に置くことに注力した。周りの環境のせいにせず、経営難など厳しい状況であっても熱心にぶつかり合い、知恵を絞ることで打開する策は必ずあるということを学んだ。グループディスカッションでは今回のセミナー「北の大地で新たな時代から未来へ」地域の活性化を考えるというテーマから、私たちのグループ内として挙げた課題は「日常的に街へ人を呼び込むにはどうしらいいか?」というところに着目しました。それぞれグループ内で自分の地元のいいところを出し合ったところ食文化に関する回答が多くたため特産物をブランド化させる。という解決策に至りました。

地域内だけの活動で完結させず、道内のネットワークを拡大させて、地元アピールに特化した団体組織を作るというものです。協力したい各地域の事業者たちがその団体組織に加入し、各地域にて共同でイベントを開催することで特産物のブランド化やそれぞれの地域の魅力を発信することができるというものです。こういった組織づくりをすることでゆくゆくは道内のみならず関東や日本全国への魅力に発信が可能になり、訪問者数の増加が期待でき、地域活性化につながるのではないかという結論となりました。セミナーを通じて地域の活性化で素晴らしい未来を信用金庫の職員として築いていけるように努めていきたいという意識を持つことができました。ありがとうございました。

### 釧路信用金庫帯広西支店

#### 渡辺 建 様

私は、釧路信用金庫帯広西支店にて外回りを担当しております渡辺建と申します。今回の研修は「北の大地で新たな時代から未来へ」という研修テーマのもと、「地域の活性化」という課題から、「一番何が重要であるか」をグループで話し合い、他のグループと意見交換することにより一人一人の今住むこの地域の活性化に向けどどのような活動を行なうかを感じる研修でした。実際に地域の活性化の成功例として旭山動物園に視察を行いました。旭山動物園園長である坂東元氏より「伝えるのは、命の輝き」というテーマのもと基調講演をしていただきました。元々動物園とは海外の文化から大人向けの見世物的な扱いのあるものでした。しかしながら当園では、大人の価値観を子供に押し付けると未来がないと感じ、子供目線に物事捉え生態を一から観察する工夫を始めました。それが私自身感銘を受けたワンポイントガイドです。このワンポイントガイドは3か月に1回作り直しどんな方が来園されても心に残るよう工夫されています。また、この活動に拍車をかけ、①古い施設を建て替える②飽きることなくスタッフの価値観を見ていただく③それぞれの動物が一生を送れる(ありのまま)が一番美しいという3つの軸を作り今の形である動物園が生まれました。本日学んだ事を踏まえ、各地域から集まつた方々と「地域の活性化」について一番何が重要であるかをグループで話し合いました。ここでの活動が本研修において一番成長したと自負しております。私は、グループのリーダとして話の進行や、まとめる役割を任せました。様々な意見が飛び交う中僕らのグループは、他のグループと差別化を図る為一つ木を用いて地域活性樹というものを作り課題解決を行いました。地域の活性樹とは根、幹、花の3つの段階に分けどのような活動を行なえば地域の活性化ができるかというものです。私はこの研修でいろいろなステージの中から日常生活では学ぶことのできないものを学ばせて頂きました。ライラセミナーで学んだ教養の面での知識を今働いている職場で生かすとともに部下や下の世代にも継承していきたいと思いました。このような貴重な体験をする機会を頂きましたありがとうございました。



### 謝 辞

加藤 武志 会長

### 閉会宣言

西田 重人 SAA

### 点 鐘

加藤 武志 会長

### 次週プログラム予定

令和元年10月1日(火)

「会員卓話」(出席・プログラム委員会)

大塚 正昭 委員長 【出席義務とは】